

授業科目名	【G】	行政法(総論)Ⅱ	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	行政法(総論)Ⅱ			【H】2		【H】2	
	【I】	行政法(総論)Ⅱ	選択		【I】2		【I】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	行政法総論の応用編を学ぶ				担当者	園田 康博		
授業概要	【概要】	行政法(総論)Ⅰで学修した基礎概念について、本講では応用的詳細な内容を対象とし、あわせて判例解説などを行う。私たちの日常生活に密接に関わっている「行政」への理解と関心を高め、行政作用法に関する基本的かつ体系的な知識を確実なものとし、また、このことを通じて、より高度な法的・論理的思考力を身につけることを目的とする。						
	【到達目標】	行政法、とりわけ行政作用法は、行政庁の各種行為形式を通じて私たちの生活の諸側面に密接に関連しているということを理解し、私人間の法律関係との基本的相違を理解することができる。行政作用法に関する基本的かつ体系的な知識を習得することにより、行政法に関する専門的知識や論理的思考力などの能力を身につけることを目標とする。						
履修条件	本講は、行政法(総論)Ⅰの応用編であるので行政法(総論)Ⅰを履修済みであること。また憲法概論、行政法概論、民法概論を履修済みであることを前提として、講義を進める。							
アクティブラーニングの方法	【○】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【○】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	○ (やや当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	事前に行政法(総論)Ⅰ、憲法概論、行政法概論、民法概論、憲法(人権)Ⅰ、民法(総則)Ⅰ等を受講していること、並行して憲法(人権)Ⅱ、憲法(統治)Ⅰ、民法(総則)Ⅱ等を受講することが望ましい。 本科目履修後、行政法(行政救済法)、行政法(各論)、環境法、行政法(地方自治法)等のいずれかの科目を受講することが望ましい。							
教科書	授業中に、適宜、レジュメ等の資料を配付する。							
参考書	(1)藤田宙靖著『行政法入門(第7版)』(有斐閣, 2016年) (2)板垣勝彦著『公務員をめざす人に贈る行政法教科書(第2版)』(法律文化社, 2023年)							
評価方法	授業数回ごとの頻度で実施する小テストや課題レポートの結果、授業への参加状況(40%)、学習到達度確認テストなど(60%)の合計で評価する。							
フィードバック方法	授業内に実施する小テストについては、授業内で解答、配点などを説明すると同時に、欠席者等への配慮として、Classroom上にも提示して学習内容の定着と復習を促す。 学習到達度確認テストなどについては、取り組みにあたっての注意点などについて事前に説明する。 課題レポートの提出を求める場合には、事前に注意事項の説明と提出後に解答を提示する。							
評価基準	授業内に実施する小テストや課題レポート、学習到達度確認テストなどの結果を通じて、身近に存在する行政法の役割・特徴について十分理解し文章等で説明できた者は程度に応じて「S」または「A」評価、行政法の特徴についてよく理解できた者は「B」評価、行政法で使用される用語の意味について一応の理解ができた者は「C」評価、C評価に満たない者については程度に応じて「D」または「E」評価とする。なお、欠席が著しく多い場合や課題の不提出など評価不能な者に対しては「F」評価とする。							

授業 科目名	【G】	行政法（総論）Ⅱ	区 分 選 択	開 講 年 次	【G】2	単 位 数	【G】2
	【H】	行政法（総論）Ⅱ			【H】2		【H】2
	【I】	行政法（総論）Ⅱ			【I】2		【I】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス、行政法の基本構造、法源 予習： レジューメ等を参考に行政法の基本構造、法源について調べる(90分) 復習： 行政法の基本構造、法源について整理・確認する(90分)						
2	法律による行政の原理(法律の法規創造力、法律の優位、法律の留保) 予習： レジューメ等を参考に法律による行政の原理について調べる(90分) 復習： 法律による行政の原理について整理・確認する(90分)						
3	行政法の一般原則 予習： レジューメ等を参考に行政法の一般原則について調べる(90分) 復習： 行政法の一般原則について整理・確認する(90分)						
4	行政組織法 予習： レジューメ等を参考に行政組織法について調べる(90分) 復習： 行政組織法について整理・確認する(90分)						
5	行政立法(法規命令、行政規則)、行政計画 予習： レジューメ等を参考に行政立法、行政計画について調べる(90分) 復習： 行政立法、行政計画について整理・確認する(90分)						
6	行政行為①(行政行為の概念と種類、効力) 予習： レジューメ等を参考に行政行為の概念、効力について調べる(90分) 復習： 行政行為の概念、効力について整理・確認する(90分)						
7	行政行為②(行政行為の瑕疵、取消しと撤回、附款) 予習： レジューメ等を参考に行政行為の瑕疵、附款について調べる(90分) 復習： 行政行為の瑕疵、附款について整理・確認する(90分)						
8	行政裁量 予習： レジューメ等を参考に行政裁量について調べる(90分) 復習： 行政裁量について整理・確認する(90分)						
9	行政強制①行政上の義務履行確保(行政代執行、強制徴収、直接強制、執行罰) 予習： レジューメ等を参考に行政上の義務履行確保について調べる(90分) 復習： 行政上の義務履行確保について整理・確認する(90分)						
10	行政強制②即時強制、その他の制度(公表、給付拒否、課徴金、加算税) 予習： レジューメ等を参考に即時強制、その他の制度について調べる(90分) 復習： 即時強制、その他の制度について整理・確認する(90分)						
11	行政罰(行政刑罰、秩序罰) 予習： レジューメ等を参考に行政罰について調べる(90分) 復習： 行政罰(行政刑罰、秩序罰)について整理・確認する(90分)						
12	行政調査 予習： レジューメ等を参考に行政調査について調べる(90分) 復習： 行政調査について整理・確認する(90分)						
13	行政手続 予習： レジューメ等を参考に行政手続について調べる(90分) 復習： 行政手続について整理・確認する(90分)						
14	行政指導、行政契約 予習： レジューメ等を参考に行政指導、行政契約について調べる(90分) 復習： 行政指導、行政契約について整理・確認する(90分)						
15	行政情報法(情報公開法、個人情報保護法) / 総括と学習到達度確認テスト 予習： レジューメ等を参考に行政情報法について調べる(90分) 復習： 情報公開法、個人情報保護法について整理・確認する(90分)						
その他	予習：事前に提示する講義レジューメや参考書などの該当範囲を読んでおくこと(90分)。 復習：授業内容の復習を行いながら、自らの学習ノートを作成すること(90分)。						